

令和5年12月18日

「70歳までの雇用延長」について

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、従業員が知識や経験を活かし、70歳まで安心して働くことができる環境を整備しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 目的

①働きがいの向上

- ・就労意欲が高く、知識・経験を備えた65歳以降の従業員が、70歳まで働くことのできる環境を整備することで働きがいの向上を図る。

②人材確保・生産性の向上

- ・人口減少が進む中、人材確保は重要であり、雇用延長により人材確保を行う。
- ・経験やノウハウを有する従業員の雇用期間を延長することで、生産性の向上を図る。

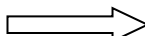
③雇用延長に伴う介護ニーズへの対応

- ・70歳までの雇用延長の制度化にあたり、60歳以降の介護ニーズの増加等に対応すべく、保存休暇制度(年次有給休暇の消滅分を一定数積立可能とする制度)の「対象者の拡大」及び「使用用途の拡充」を図る。

2. 内容

(1)雇用延長

- ・60歳定年後の再雇用期間を「65歳」から「70歳」へ延長する。

※再雇用規程に基づく雇用期間 65歳  70歳

(2)介護ニーズへの対応(保存休暇制度の拡充)

- ・保存休暇制度の対象者を従前の行員に加え、嘱託・パートタイマーも対象とする。
- ・上記制度の使用用途に「介護対象者の通院等付き添い時」を追加し、使用用途を拡大する。

3. 実施日

令和6年4月1日

以上